

イベントカレンダー 2022.11月～2023.2月



日程	曜日	開催場所	イベント
開催中		川崎浮世絵ギャラリー	企画展「楊州周延」 前期:11月19日～12月22日 後期:1月5日～2月5日
11/27	日	岡本太郎美術館	ワークショップ「美術館で描こう!」
12/4	日	岡本太郎美術館	ワークショップ「じゅえき太郎さんと、オリジナル昆虫を描こう!」
12/24	土	ミュージアム川崎 シンフォニーホール	MUZAバイブオルガン クリスマス・コンサート
12/31	土	ミュージアム川崎 シンフォニーホール	MUZAジルベスターコンサート2022

日程	曜日	開催場所	イベント
1/4	水	日本民家園	民家園で福招き!～お正月をあそぶ
1/4	水	日本民家園	企画展示「東北の手仕事I わら」 5月28日まで
1/14	土	富士通スタジアム 川崎	藤子・F・不二雄ミュージアムカップ (フットボール小学生交流大会)
1/21	土	ミュージアム川崎 シンフォニーホール	モーツァルト・マチネ ～川崎市・サルツブルク市友好都市提携30周年記念
1/26	木	地名資料室	「地名塾」(全5回・祝日を除く毎週木曜日) 事前申込制、12月に募集開始予定

イベントの詳細はホームページをご確認ください。



相談窓口～話すことで、心が軽くなる。ひとりで抱え込まないで～

困ったことがあったら、悩まないでご相談ください!
ダイヤルSOS～ひとりで悩まないで!～
TEL 044-200-3288
受付時間:【平日】9時30分～17時

友人関係
トラブル
友だちが心配

24時間いつでも 友人、学校お話しできます
24時間子供SOS電話相談
TEL 044-522-3293
受付時間:24時間いつでも

家族の
悩み
学校の
悩み

友人、学校、家族の悩み何でも
電話相談(教育一般)
TEL 044-541-3633
受付時間:【毎日】9時00分～18時※年末年始を除く

あなたの
チカラに
なります!

体調や先生との関係の悩み
電話相談ホットライン
TEL 044-200-3289
受付時間:【平日】9時30分～17時

友だちに
言いにくい
悩みを
共有します

※本ページに掲載の情報は、掲載日の状況に基づき、変更される場合があります。ご了承ください。



●編集・発行者 川崎市教育委員会
〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 TEL 044-200-3244 FAX 044-200-3950
●「教育だより かわさき」のホームページ
<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000043954.html> [教育だより かわさき] [検索]
「教育だより かわさき」では読者のみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。TEL 044-200-3244 教育委員会事務局 教育政策室

広告

教育だより

かわさき

Education
Letter
KAWASAKI

2022.11
Vol.125

CONTENT

特集1

豊かな人間関係を育む
かわさき共生*共育プログラム P1・2

特集2

みんなが安全に
おうちに帰れるように見守り活動 P3・4

特集3

多文化共生に向けて
～ともに生きる、ともに学ぶ～ P5・6

特集4

「川崎市立図書館」に行ってみよう! P7・8

ピックアップ1

おうちでカンタン学校給食を作ってみよう!
～レシピ動画紹介～ P9

ピックアップ2

もしも学校にいるときに地震が起きたら? P10



スマホ・パソコンでも
最新号・過去号を見ることができます。
[教育だより かわさき] [検索]

かわさきは
どこかな～?



みんな気を
付けて帰ってね

カルガモも
子どもたちを
見守っているよ



おやこコミュニケーションは
親子で考え、意識したい話題を
示したマークです。



4 読者に読ませる
みんなの

教育だよりかわさきに
ついてのアンケート
にご協力ください。
詳しくは、14ページで



▲アンケートは
こちら



教育だより かわさき
イメージキャラクター
「メルるん」



特集1

豊かな人間関係を育む かわさき共生*共育プログラム

かわさき共生*共育プログラムってなに？

川崎市では平成22年度から、全市立小・中学校にて（特別支援学校・高等学校は実情に応じて）「**かわさき共生*共育プログラム**」を実施しています。プログラムは人間関係づくりのスキルを身に付けるための「**エクササイズ**」と、児童生徒の理解を図り日常の指導にいかすための「**効果測定アンケート**」で構成されています。

— 目指すもの —
「かわさき共生*共育プログラム」では、小中高の連続した学びの中でお互いを認め合うことができる「**社会性**」を育むことを目指しています。

エクササイズ



効果測定
アンケート

学校の取組を紹介します

下平間小学校

豊かな人間関係を基盤にした授業研究に取り組んでいます。分からないことを友達と一緒に解決しようとしたり、お互いの思いを素直に伝え合ったりする姿が見られました。



西高津中学校

物事の見方を変え、ポジティブに受け止めることへの気づきのためのエクササイズに取り組みました。生徒は「見方を変えると前向きになり、新たな目標に繋がることに気がきました」と振り返っていました。



橘高等学校定時制

生徒が卒業後も、実社会で人とよりよく関わりながら自分の力を発揮していくことを目指しています。SNSでも相手の立場に立って言葉を選ぶことの大切さに気づくためのエクササイズに取り組みました。



エクササイズで用いたSNS上の会話例

研修会を行いました

教職員を対象に、かわさき共生*共育プログラムの研修会を実施しました。実際にエクササイズを体験することを通して、児童生徒がどのような気持ちになったり、どのような気づきが生れたりするのかを感じ、授業でエクササイズ

を行う際のポイントについて理解を深めました。また、効果測定アンケートを活用して児童生徒の姿をどのように受け止め、理解し支援するのとよいのかについて学び合い、指導力の向上に繋がっています。



家庭や地域でできる「ショートエクササイズ」を紹介します！

児童生徒が体験している「ショートエクササイズ」は、学校だけでなく家庭や地域でも楽しめるものです。お店の待ち時間、町内会の集まり等、様々な場面で体験してみてください。

顔を合わせて気持ちを通す「感情伝達ゲーム」

行い方

- 1人1枚ずつ感情の言葉を書いたカードを引きます。
- カードに書かれた感情を顔の表情だけで伝えて、どのような感情かを当てます。

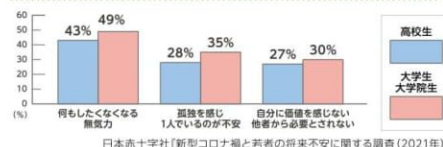


川崎市SOSの出し方・受け止め方教育

かわさき共生*共育プログラムの一環として「SOSの出し方・受け止め方教育」の授業を実施します。児童生徒が、さまざまな困難に対処できる心のもち方や自分も他人も大切にできる人間関係のつくり方を身に付けるために、自分の心を見つめ、どのような時に心に痛みを感じるのかを知り、自分の困りごとをSOSとして友だちや大人に伝えたり、友だちからのSOSを受け止めたりすることの大切さを学習します。

子どもたちの現状

コロナ禍で生じた若者の気持ちの変化



◀左のグラフからコロナ禍において、「無気力感」や「孤独」を感じている若者が多くいることが見てとれます。

子どもたちが困っていたら、大人はどうしたらいいのだろうか？



子どものSOSを受け止める「受容傾聴の姿勢」

子どもの日常生活の困りごとや不安感を受け止める際に、大人の姿勢で大切なのが「受容傾聴」です。子どもの話をよく聴いて感情を共有することや子ども自身が考えられ

るように促すことで、子どもの自尊感情の高まりに繋がっていきます。

ポイント

- ありのままに受け止める
- オウム返し（否定しない）
- アドバイスしない
- 勝手に想像しない（決めつけない）
- 子どもの視点に立って状況や困りごとを詳しく聴く

会話例

子どもが「期末試験がすごく悪かった」と話してきたとき。

- ① 悪かったって、自分としてはどれくらい悪かったの？
- ② 7割が目撃だったのに6割しか取れなくて残念だったんだ。
- ③ 6割だったの。残念だったんだね。
- ④ うん。自分なりにがんばったつもりだったのにな。
- ⑤ 自分なりにがんばったのね。次に向けてどうする？
- ⑥ まずはしっかり振り返ってみよう。聴いてくれてありがとう。



相談はこちらへ

子どもも大人も、日常生活の困りごとや不安を抱えるのは当たり前のことです。川崎市では、電話や来所による相談窓口を設けています。お気軽にご相談ください。

- こころの電話相談 044-246-6742 / 月～金 9:00～21:00
※ 年末年始（12/29～1/3）は9:00～17:00となります。
- 川崎市24時間子供SOS電話相談 044-522-3293
※ 毎日24時間受け付けています。



特集2

みんなが安全におうちに帰れるように見守り活動

みんなの登校中や下校中などに、先生やPTAの方々以外に日々さまざまな危険
町内会や保護者の方々など、地域全体で日々たくさんの方の協力のもと、見守り
の中で、みんなが安全におうちに帰れるように、教育委員会の取組みを少しだ

から見守ってくれている人たちを知っていますか？
活動を行っています。
け紹介します！

スクールガード・リーダー

スクールガード・リーダーは、市内114の小学校に総勢25名います！
元警察官の方が、登下校中の見守りや校内の巡回をしています。ほかに
も、長年警察官だった豊富な経験を生かし、先生方にアドバイスをしたり、
防犯力の向上をはかっています。

スクールガード・リーダー歴12年！
たかはし つねのり
高橋 恒憲さんに
インタビューしてみました！



スクールガード・リーダー

プールで毎日
1,000m泳いで
体力バッチリ！



たかはし つねのり
高橋 恒憲さん



スクールガード・リーダーになったきっかけ

かつての上司にさそわれたのがきっかけです。
定年になる前は、中原区内の交番につとめていました。110番通報があったときには、
まっ先に現場にかけつけていました。警察官のなんでも屋です。定年をむかえ、交番相談
員という、警察官が見回りなどで不在にしている交番の留守番をする仕事をした後、ス
クールガード・リーダーとなりました。

パトロールに勝る防犯はない！

パトロールに勝る防犯はない！といわれているように、パトロールに専念しています。ス
クールガード・リーダーみんなが持っている、オレンジ色のベストと帽子を付けて、学校内
や通学路をパトロールするのが、**一番の防犯**です。なので、スクールガード・リーダーに
なって12年間、一度も不審者と思われる人と対峙したことはありません！

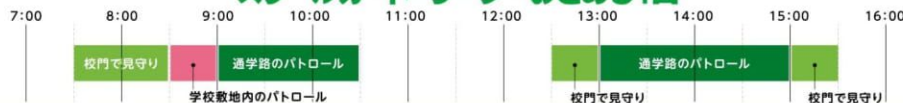
スクールガード・リーダーのやりがい

見守り活動中、一度も凶悪事件に遭遇していないので、**抑止力**となっている実感が1番
のやりがいです。また、校門などで「おはよう！」「さようなら！」とあいさつをしていると、
にこやかに返してくれる子どもがいて、すごくうれしいです。

子どもたちにひとこと

犯罪被害にあわないために、知らない人にはぜったについて行かない！
交通事故にあわないために、道路を渡るときは左右の安全確認から！

スクールガード・リーダーのとある1日



「こども110番」を知っていますか？

ドラえもんのスレッカーが目印です！

「こども110番」は、PTAのみなさんなどが中心となっ
て、地域の家庭や店舗等に協力施設としてご協力いた
だき、地域で子どもたちを見守る事業です。子どもたちが
不審者に声をかけられたり、ケガをしたときなどに保護
していただく協力施設が市内に約9,000か所あります。

川崎市内の協力施設には、ドラえもんの「こども110
番」スレッカーが貼られています。通学路や近所のどこ
にスレッカーがあるか、日頃から確認しておきましょう。

こども未来局青少年支援室
お問合せは ☎044-200-2669 ☎044-200-3931



©藤子プロ

防犯パトロールステッカー

市内の協力してくれる会社の車両に貼っ
てもらい、仕事にはげみながら、みんなの登
下校を見守っています。

パトロールステッカー事業当初から
ご協力いただいている神奈川県LPガス協会
川崎南支部長の岩瀬 友伸さんにインタビューしてみました！



防犯パトロール協力事業者



いわせ とものお
岩瀬 友伸さん



防犯パトロールステッカーを貼ることにしたきっかけなど

災害が起こったときに、お湯を沸かししたり、暖房や発電に役立てるように、みんなの学校
にはプロパンガスが設置してありますよね。15年ほど前、学校にプロパンガスを置くとき
に、教育委員会から防犯パトロールについて協力する話をもらったのがきっかけです。
川崎南支部は川崎区・幸区で32社、35台ほど運行して見守り活動をしつつ、仕事にはげ
んでいます。

「地域とのつながり」を大切に

普段から**地域を見守る意識**をしています。また、事業所の前を通る子どもにあいさつを
したり、手を振ったりして、コミュニケーションをとるようにしています。最初は無視されて
悲しい気持ちになったり(笑)でも、次第に目を見てくれるようになり、段々と手を振り返し
てくれるようになるので、それが嬉しいです！

子どもたちにひとこと

何かあったらすぐ声をかけて！
どうしても、大人から子どもに声をかけるのは、不審者とまちがえられてしまうので(笑)
何かこわい思いをしたら、「助けて！」って声をかけてください。すぐにかけつけます！



みんなをまもるステッカー



お問合せは 教育委員会事務局健康教育課 ☎044-200-3313



とくしゅう
特集3

多文化共生に向けて

～ともに生きる、ともに学ぶ～



にほんご 日本語指導では

おはよう！
季節を感じる掲示物が
おでむかえ。
にほん 日本文化も学びます。

外国につながるある児童生徒のニーズにあわせて、在籍する学級の授業とは別に、国際教室等で週に数回、日本語の勉強をしています。
日本語指導の時間は、学校生活に必要な日本語を学びながら、在籍する学級の学習活動に日本語で参加できる力を身につけることを目指しています。

お 折り紙を使って、
算数の復習中。
どうすれば中心が
わかるかな？

かんじ 漢字テストの勉強中
自分のクラスでも
発表できるというね！

母語でもサポートしています！
日本ならではの学校の決まりが
実はたくさんあります。

にほんご 日本語はいろいろな
言い方や表現があって
難しいけれどおもしろいね！

知っている
国はあるかな？

ココ
知ってる～！

した しむ → なかよくする
しい → なかよし

たぶんかきょうせい
多文化共生
ふれあい事業では

講師の方のお話を
しっかり聞いて、
わからないところを
質問します。

体験した国と
日本の違いは？
似ているところは
ないかな？

竹を2本使って、
バンブーダンス！
さてどの国の
おどりかな？

講師のみなさんが
民族衣装で登場！
どの国の衣装か
わかるかな？

外国のかみしばい、
打楽器の音が
ふんいきを盛り上げます！

DON!
DON!

お問合せは 教育委員会事務局・教育政策室（人権・多文化共生教育） TEL 044-200-3758

外国につながる子どものための小学校入学説明会

参加
無料

外国人市民による日本語スピーチコンテスト

入場
無料



日本の小学校について、校長先生によるお話や、映像とガイドブック（多言語とルビ付き）を見ながら、学校生活や入学までに用意する物等について説明します。その他、学用品等の展示コーナーや、実際にお子さんが小学校に通っている先輩からの経験談やアドバイスもあります。参加は無料で、通訳と保育も用意します。（事前予約が必要）

- 日時：令和5年1月28日（土）13:30～16:00
- 会場：川崎市国際交流センター ホール
- 対象：外国につながる子どもと保護者（在学中児童の保護者も参加可能）
- お申込み：下記URLまたは、二次元コードからお申込みください。
<https://kian.or.jp/admguid/>



お問合せは 川崎市国際交流協会 TEL 044-435-7000



川崎で生活しながら、日本語を学んだり、仕事をしたりしている在日5年以内の外国人の皆さんが、日本に来て体験したことや考えたことなどを発表します。

- 日時：令和5年2月18日（土）13:00～15:30
- 会場：川崎市国際交流センター（今年度は対面で開催予定）
- 申込み：11月15日～2月3日まで 下記URLまたは二次元コードからお申込みください。
<https://kian.or.jp/speech/>
- 審査の合間には、ミニコンサートがあります。
新型コロナウイルスの感染状況によって、変更となる可能性があります。



お問合せは 川崎市国際交流協会 TEL 044-435-7000



「川崎市立図書館」に行ってみよう!

中原図書館に行ってみたよ!



川崎市立図書館
イメージキャラクター つばきちゃん

司書さんのお仕事

司書って何をする人?



▲ 中原図書館司書 吉井さん

図書館は、子どもから大人まで、誰でも利用できる施設です。その中で図書館司書の大きな仕事は「**図書館を利用する人の手助けをする**」ことです。

図書館にはみなさんに「見える仕事」と「見えない仕事」があります。「見える仕事」には、図書館カウンターでの貸出・返却のほか、本の検索や利用者カードの登録、「おはなし会」の開催などがあります。「見えない仕事」には、たくさんの本のの中から、市民からのニーズの高い本を選び、分類、整理をしています。こわれた本の修理もしています。書店では手に入らない川崎市の資料や、新聞、雑誌、地図なども集めています。また、授業



に必要な本をそろえて学校に貸し出す準備、ブックリストの作成、職業体験、自由研究やいろいろな行事などの特集展示、ホームページの作成、…と、さまざまな仕事があります。

「人と本との出会いの場」を作るためには、図書館の資料についてよく知ること、整理されて探しやすい図書館にすることが大切です。その他に**今何が必要とされているかを知ること**も大切です。

司書は「読書好きの人」なイメージですが、それだけではなく**世の中を見て知って、そのことを「人に届けることが好きな人」**でもあります。皆さんがより楽しく図書館を利用してもらえるとうれしいです。

司書さんの一日



図書選定

出版されている本の中からどの本を選び図書館に入れるかを決めています。一般書はほぼ毎週、児童書は月2回、地域資料は月1回と市立図書館全館の担当者が集まって資料を選びます。



レファレンスサービス

調べものの相談を受け、その情報を探す手助けをします。カウンターの他に、HPからも受け付けています。



おはなし会

絵本や紙芝居、手遊びなどの読み聞かせ会を行っています。赤ちゃんから大人まで参加できます。



図書館にはいろいろな本や資料があるよ!

『100かいだてのいす』シリーズ
(いわいとしお/(作)) 偕成社



通常のサイズの約4倍の大きさです。



116cmも高さがあるよ!



『はらぺこあおむし』
(エリック・カール) 偕成社

昔の新聞もたくさん!
自分が生まれた日はどんなニュースがあったのかな? 探してみよう!

▲ 昔の新聞
(昭和47年4月3日)



これからこんなこともできるようにするよ!

電子書籍

令和5(2023)年3月を目途に、図書館で「電子書籍」を試行的に導入します。スマホやGIGA端末などの電子機器で本が読めるようになるので、図書館の人に聞いて、ぜひ使ってみてくださいね!



今の地図と比べると違いがおもしろいよ!



▲ 昔の地図(昭和23年)

おうちでカンタン 学校給食を作ってみよう!!

給食には
どんな食材が
入っているかな

川崎市では、**1. とにかく「美味しい」、2. 自然と「健康」になる、3. みんなが「大好きな」**学校給食をコンセプトとして、みんなで創る「健康給食」を目指しています。「おうちでも作りたい!」というご要望にお応えて、学校給食で人気のある料理やご家庭で召し上がっていただきたい料理、比較的簡単にできる料理など、学校給食のレシピを動画を紹介しています。ぜひ、おうちでも作って食べてみませんか。



YouTubeにて動画配信中!!



川崎市学校給食レシピ動画で検索!

川崎市学校給食レシピ動画



新たなレシピ動画もお楽しみに!

令和5(2023)年2月には、新たなレシピ動画として、令和2(2020)年度の中学校給食献立コンクールにて市長賞を受賞した中学生考案の「野菜入リスタミナ丼」のほか、簡単においしくできる2つのレシピを配信する予定です。お楽しみに!!

また、親子で一緒に料理を作っても食育のひとつです。ぜひ、食卓に給食のメニューを加えていただき、お子さんとの「食」の話題を広げるきっかけにしてみてください。



「野菜入リスタミナ丼」の献立

お問合せは 教育委員会事務局健康給食推進室 ☎044-200-0244

もしも 学校にいるときに地震が起きたら?

学校にいるときに**大きな地震**が起きたらどうすればいいんだろう? 教えてもらおう!



健康教育課 古野間さん

地震は急に起こるものだよ。大きな地震が起こっても、みんなの安全を守るために、保護者が迎えに来るまで学校で待ってもらうことになっているよ。(中学生は、保護者と学校で事前に相談して決めているよ。)万が一みんながおうちに帰れなくなっても、学校には**さまざまな備え**があるよ! 今回はその一部をご紹介!

学校内にある主な備蓄など



アルファ化米

炊かなくてもお湯や水を注ぐだけで食べられるごはんだよ。



飲料水

健康状態を保つためには水分補給が欠かせないね。1人あたり2L用意しているよ。



栄養補助食品

不足しがちなビタミンやミネラル、タンパク質など必要な栄養素を補うために準備しているよ。



氷砂糖

氷砂糖は長期保存ができて、食べると疲労回復や精神を安定させる効果があるよ。



防寒用アルミシート

シートの中に包まると風を通さなくて暖かいよ。



非常用電源

電力の供給がストップしたときにライフラインを確保するためにおいてあるよ。



非常用ランタン

地震で電気が使えなくなったら非常用ランタンが活躍するよ。



倉庫の様子



備蓄には消費期限があるから、**定期的に入れ替えている**よ。消費期限が迫っているものについては、防災学習の時間などに有効活用してもらっているよ。

いざというときのために学校にはいろいろなものが備えてあるんだね!

詳しくは「川崎市備蓄計画」で検索!

川崎市備蓄計画



お問合せは 教育委員会事務局健康教育課 ☎044-200-3313



お知らせ



「第40回わが町かわさき映像創作展」の作品募集!

映像制作に興味のある方!! ご応募お待ちしております。

今年で40回を迎える歴史のあるわが町かわさき映像創作展では、15分以内のオリジナルビデオ作品を募集します。(昨年度は、13点の作品応募がありました。)
ご自慢の地域の紹介、自然や環境を見つめたもの、普段の生活の中での人間ドラマなど、日常生活を表現してみませんか。

- 募集作品: 過去2年以内(ほかのコンクールなどで入賞した作品は除く)にBD、DVD、ミニDV、VHSで制作したもの
- テーマ: 川崎に関する作品または自由テーマ ■ 各賞: グランプリ、金賞、銀賞、優秀賞、奨励賞
- 主催・実施機関: 川崎市教育委員会、川崎市総合教育センター ■ 後援: 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム



▲グランプリ受賞者にトロフィーを授与

申込方法

作品応募票(下記ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、1月6日(金)までに川崎市総合教育センター情報・視聴覚センターへ書留郵送または直接持参

- 宛 先: 〒213-0001 川崎市高津区溝口6-9-3
- 表彰式: 令和5(2023)年2月25日(土) 13:30から川崎市総合教育センター
- 問合せ: 川崎市総合教育センター情報・視聴覚センター(土・日曜日、祝日休み)
電話: 044-844-3712 FAX: 044-844-3651
Eメール: 88zyojoc@city.kawasaki.jp

詳しくはこちら



お問い合わせは 総合教育センター 情報・視聴覚センター ☎044-844-3712



就学援助「新入学準備金」の入学前支給の申請ができます

川崎市では、来年度、市立小学校に入学する子どもの保護者のうち、経済的な理由で入学準備に困っている方に、「新入学準備金」として、一定の費用を入学前に支給する制度がございます。

- 募集時期: 令和4(2022)年11月下旬～令和5(2023)年1月上旬(予定)
- 対象者: (1)今年度又は前年度に生活保護が停止又は廃止された
(2)児童扶養手当を受給している
(3)その他経済的に困っている(令和3年の世帯の所得等により審査) ※詳細は、お問い合わせ下さい。
- 支給額: 54,060円(予定)
- 支給時期: 令和5(2023)年3月
- 支給方法: 金融機関口座へ振込

※申請書等は、11月下旬～12月上旬頃に、新小学1年生の全家庭に郵送します。※生活保護を受けている方、金融機関の口座をもっていない方等は、新入学準備金を受け取ることができません。

お問い合わせは 教育委員会事務局 学事課 ☎044-200-3736



高等学校奨学生(入学支度金)を募集します

川崎市では、高等学校に進学する生徒で、能力があるにもかかわらず、経済的理由のため修学が困難な方に、奨学金を支給します。

令和5(2023)年度の「入学支度金」について、次のとおり募集を実施します。

- 募集時期: 令和4(2022)年11月上旬～令和4(2022)年12月上旬
- 申請基準: (1)川崎市内に住む中学3年生
(2)第3学年前期の全科目の評定結果の平均値が、5段階評価で3.5以上
(3)令和3(2021)年における世帯の合計所得金額が、一定の基準額以内
- 支給額: 進学先: 国・公立…45,000円/私…70,000円
- 支給時期: 令和5(2023)年3月下旬
- 支給方法: 本人又は保護者名義の金融機関口座へ振込

※申請書等は、10月中旬に川崎市内の中学校及び近隣の私立中学校に配布しています。
※申請する方は、在学する中学校から申請書を取り寄せて、学校の指定する期間内に必要書類を学校に提出してください。
各中学校から教育委員会への受付期間は、令和4(2022)年12月上旬までの予定です。受付期間の詳細は、募集要項等をご確認ください。

お問い合わせは 教育委員会事務局 学事課 ☎044-200-3267



青少年科学館運営基本計画(案) に対するご意見を募集します!



青少年科学館(かわさき市と緑の科学館)では、令和5(2023)年度から概ね10年間を実施期間とする、科学館事業の実施方針等を示した「運営基本計画」を策定するに当たり、広く市民の皆様からご意見を募集するため、パブリックコメントを実施します。

詳しくは科学館HPまたは川崎市HPをご覧ください。

■ 実施期間: 令和5(2023)年1月下旬から
令和5(2023)年2月下旬

■ お問い合わせは 青少年科学館 ☎044-922-4731

HP <https://nature-kawasaki.jp/>



HP



Facebook



Twitter



川崎市大山街道ふるさと館 開館30周年記念企画展 「大山街道と三子・溝回=大山まいり・商い・文化=」

江戸時代以降、大山街道沿いに発展した三子・溝口について、大山街道と大山まいり、大山街道と三子・溝口の商い、大山街道と三子・溝口で育まれた文化、という3つの点から紹介します。

江戸時代に大山まいりに実際に使われた納太刀(日本民家園所蔵)やお神酒杵(川崎市市民ミュージアム所蔵)、陶芸家濱田庄司の益子焼皿(高津小学校所蔵)など貴重な資料も展示しています。また、昭和のなつかしいこの地域の写真も展示しており、まちの移り変わりも感じていただけます。

- 会期: 令和4(2022)年9月3日(土)～令和4(2022)年12月25日(日) 114日間
- 観覧料: 無料
- 開催場所・時間: 川崎市大山街道ふるさと館 展示室 / 期間中無休 毎日10時から17時
- 主催: 川崎市大山街道ふるさと館

お問い合わせは 大山街道ふるさと館 ☎044-813-4705



音楽のまち・かわさき 子どもたちの音楽活動

市内の小中高生を対象とした音楽事業の取組状況をご紹介します♪

① 子どもの音楽の祭典

市内の小中高生が日ごろの音楽活動の成果を発表する場として平成16(2004)年度からはじまり、今年度で19回目を迎えます。第1部はオーディションで選ばれた中・高校生による「ヤングかわさきジョイフルバンド(吹奏楽)(指揮:小林恵子)」の演奏、第2部では審査を通過した小・中学生による合唱や楽器演奏の発表を行います。

② ジュニア音楽リーダー育成事業

市立中学校の生徒を対象に、市内の音楽大学(洗足学園音楽大学、昭和音楽大学)と連携して演奏指導を行い、演奏技術や表現力の向上を目指し、学校や地域の音楽文化の推進役を担う「ジュニア音楽リーダー」を育成することをねらいとしています。中学生が音楽大学の施設を利用し、音楽を専門に学ぶ大学生の指導により、日々の演奏力の向上を目指します。



③ 子どものためのオーケストラ鑑賞

市内の本格的な音楽ホールにて、川崎市のフランチャイズオーケストラである東京交響楽団の演奏を鑑賞します。(市立小学校・特別支援学校児童が対象)

お問い合わせは 教育委員会事務局 指導課 ☎044-200-3286



11月20日は「かわさき子どもの権利の日」!

みんなで守ろう、子どもの権利。

かわさき子どもの権利の日とは?

国連で定められた「子どもの権利条約」の理念を踏まえ、川崎市が全国に先駆けて「川崎市子どもの権利に関する条例」を制定したのが平成12(2000)年です。この条例は、子どもが一人の人間として大切にされ、自分らしく生きられるようにつくられたものです。条例では11月20日を「かわさき子どもの権利の日」と定め、リーフレットの配布や「かわさき子どもの権利の日のつどい」の開催しています。市立学校では「子どもの権利に関する週間」にあわせて学習の機会を持つなど、条例理解促進のための様々な取組をしています。

※条例で定められた「川崎市子ども会議」では、子どもの意見表明権を保障する活動のひとつとして、市政に対する子どもの意見を市長に伝える活動などを行っています。

お問合せは **こども未来局青少年支援室**
子どもの権利担当
☎044-200-2344

子どもの権利
詳しくはこちら



子ども会議
詳しくはこちら



11月20日はかわさき子どもの権利の日



埋蔵文化財活用事業 本物の土器や石器をつかった出前授業

大勢の人が暮らす現在の川崎市。じつはその川崎市内には、600以上の遺跡があります。毎年文化財課ではこれらの遺跡から出土した土器や石器を学校の教室に運び、文化財課の学芸員による出前授業を行っています。学校の周辺は縄文時代にはどんな場所だったのか?土器はどうやって作ったのか?暮らしの仕方は?教科書にはのっていない、地域の歴史を勉強できます。今年度は、日吉小学校(5クラス、二回)、古川小学校(5クラス)、井田小学校(4

クラス)、大谷戸小学校(5クラス)の6年生を対象に出前授業を行いました。



▲大谷戸小学校での授業の様子

お問合せは **教育委員会事務局 文化財課** ☎044-200-3306



学校閉庁日(冬季)を実施します

働き方・仕事の進め方改革の1つとして取り組んでいる学校閉庁日について、全ての市立学校で、冬休み中にも実施します。期間中は学校に教職員が不在となりますので、緊急の際は、以下の連絡先へご連絡ください。

● 実施期間: 12月28日(水)、1月4日(水) ※12月29日~1月3日は、年末年始のお休みです。

連絡先

- 川崎区 201-3325 ● 幸区 511-7205 ● 中原区 722-8095 ● 高津区 861-5624
- 宮前区 888-4035 ● 多摩区 935-3795 ● 麻生区 951-1405
- 教育委員会事務局 指導課 200-3290

詳しくは
こちら



お問合せは **教育委員会事務局 教職員企画課** ☎044-200-2721



自転車に乗るときはルールとマナーを守りましょう

市内で自転車の関係する事故が増えています。自転車も車の仲間です。自転車を安全に利用して、交通事故を防止しましょう!

- ヘルメットをかぶりましょう 子どもにヘルメットを着用させるよう努めなければなりません。
- 子どもにルールを教えましょう 保護者は、自転車の安全で適正な利用について教えるよう努めなければなりません。
- 乗る人みんな保険に入ろう 県内で自転車に乗る人は自転車損害賠償責任保険等への加入が義務となっています。事故を起こし、相手にけがをさせてしまうと高額な賠償金の支払いを命じられることがあります。必ず加入しましょう。
(未成年者が自転車を利用する場合は保護者等が加入しなければなりません。)

これらは、「道路交通法」や「神奈川県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」で定められています。

お問合せは **市民文化局地域安全推進課** ☎044-200-2266



教育だよりかわさきについての 読者アンケートへのご協力をお願いします!

「教育だよりかわさき」をご覧いただきありがとうございます。これからも引き続き皆様にご愛読いただけるよう工夫しながら発行していききたいと思います。つきましては、日頃から「教育だよりかわさき」をご覧いただいている皆様の客観的な評価や要望等を把握し、改善へつなげるため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

「教育だよりかわさき」は、川崎市教育委員会が毎年3回発行しており、児童生徒や保護者、市民活動団体等に対して、川崎市の教育行政施策の紹介や教育行政の重要事項の解説、その他教育に関する情報をわかりやすくお知らせすることを目的とし、発行しています。

このアンケートは、川崎市教育委員会が今後の「教育だよりかわさき」を発行するにあたっての参考とするため、皆さんが思っていることや感じていることについて教えてもらうものです。個人を特定することはありません。

アンケートはこちらから



お問合せは **教育委員会事務局 教育政策室** ☎044-200-3244



Q この絵はなんと読むでしょう?

もぐら

てがみ

ラジオ

答えは裏表紙にあるよ!

家族で
一緒に考えて
みよう!

